

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅡ講座・教授
氏名 Name	宮本 マラシー
専門分野 Academic Field	社会言語学

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	① タイ語の反復語 ② 日本人のタイ語学習者用の教材作成				
研究計画（400字～500字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
① タイ語の反復語：タイ語には反復語の表現が非常に多くある。話し言葉のみならず、書き言葉においても、名詞、動詞、形容詞等の品詞が、「AA」、「AABB」、「ABAB」等の様々な形式の反復語が一般的に用いられている。2018年度には反復される名詞を研究の対象とし、それらの反復語が元の名詞からどのような意味的变化が見られるのかを考察する。					
② 日本人のタイ語学習者用の教材作成：昨年度に引き続き、日本人タイ語学習者を対象に、タイ語の文法と表現に関する教材を作成する。日常生活におけるタイ語表現を幅広く取り上げ、学習者がそれらの意味と用法を理解しやすくなるように、また、様々な場面に応用できるように、多くの例文を示しながら文法の説明および練習問題の作成を行う。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	外国語教育				
キーワード Keywords*2	タイ語	反復語	タイ語の文法		